

2025年9月29日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問合せ先 取締役経営管理本部長 山本 詠美
(TEL： 078-302-7075)

CDC7阻害剤monzosertibを用いた治療方法に係る米国における特許査定のお知らせ

当社が開発中のCDC7阻害剤monzosertib (AS-0141) を用いた治療方法の発明に関する米国特許出願（発明の名称：Methods of Treatment of Cancer Comprising CDC7 Inhibitors、出願番号：17/275,732）が、米国特許庁の審査を受けた結果、特許権を付与するに値すると判断され、特許査定をうけましたのでお知らせいたします。この後、一定期間内に登録料を支払うことにより、特許登録となります。

本発明は、monzosertibの新たな投与方法（用法）および投与量（用量）を見出したことを特徴とするがんの治療方法に関します。今回の米国の他、既に日本（特許7579781号）、オーストラリア（特許2019350581号）でも特許が成立済です。

また、米国におけるmonzosertibに関する物質特許は既に成立しており、本特許が追加されることでmonzosertibの特許ポートフォリオがより充実します。

当社は今後も開発品の特許ポートフォリオの強化に積極的に取り組んでまいります。

以 上

CDC7阻害剤monzosertibについて

monzosertib (AS-0141) は、CDC7キナーゼを阻害して細胞の増殖を抑制し悪性腫瘍の治療を目指す経口剤として開発を進めています。現在、固形がん、並びにAML（急性骨髄性白血病）などの血液がんを対象としたフェーズ1試験を実施中です。